

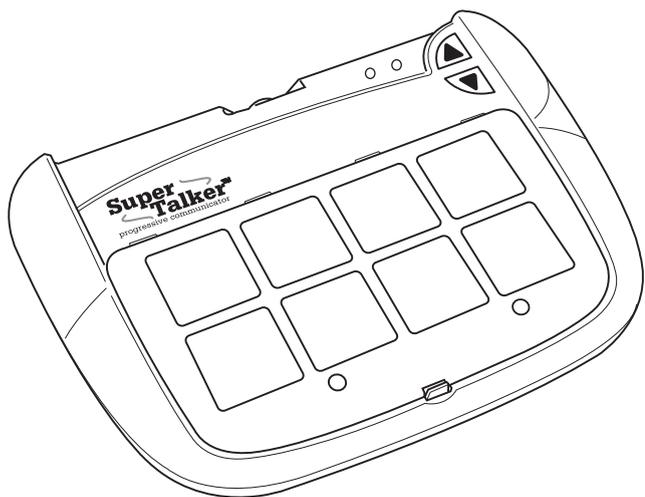
SuperTalker™

スーパートーカー



取扱説明書

この度はスーパートーカーをご購入頂き誠に有難うございます。本製品の機能を活かし、尚且つ安全に快適にご使用頂く為にご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読み頂きご理解下さい。また、お読みになられた後も、大切に保管し必要に応じて繰り返しお読み下さい。



スーパートーカーは言語に何らかの障害をお持ちの方のための携帯型会話補助装置（コミュニケーションエイド）です。録音時間が8分間、録音できるレベル数が8レベルですので、コミュニケーションの幅が大きく広がります。

キーは1、2、4、8キーから選択することができます。活動の内容やユーザーによって、最適なキー数を選んでご使用いただけます。

■ この取扱説明書にて使用する語句について

キーとは	キーガードとは	レベルとは	オーバーレイとは
メッセージを録音・再生する区分された場所を「キー」と呼びます。キーの数は「キー数」と呼びます。このスーパートーカーは、キー数が1、2、4、8キーと4種類あります。	キーを分けている、付属の黒いプラスチック枠が「キーガード」です。1、2、4、8キーと4種類あります。	メッセージの「グループ」のようなものです。場面や活動に合わせて、レベルを活用してください（8レベルすべてを使用する必要はありません）。	各キーに録音したメッセージと繋がるシンボルやイラスト、文字等を描いた紙をキーガードの下に入れます。その紙をオーバーレイと呼びます。

■ 目次

1. ご使用上の警告・注意	P2~3	4. 音量調整	P 9
2. 全体図／特徴	P4	5. 全メッセージの削除	P 9
3. 活用のステップ	P5~9	6. 低バッテリーのお知らせ	P 9
3-1. 電池の取り付け	P5	7. 保証	P 9
3-2. レベルを選択する	P5	8. 修理	P 9
3-3. キー数・キーガードを選択する	P5	9. メッセージ例 1キー、2キー、4キー、8キー	P10
3-4. メッセージの録音	P6~7	10. 白紙オーバーレイ 1キー、2キー、4キー、8キー	P11~14
3-5. メッセージの再生	P8		



製品に関するお問い合わせは本取扱説明書最終ページをご参照下さい。

転載複写厳禁

1. ご使用上の警告・注意

本製品の機能を十分に生かしかつ安全にご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。その後大切に保管し、必要に応じてくりかえしお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

●万一、異常や故障が発生した場合

次のような場合はすぐに使用をやめ、乾電池を取り外して販売店にご連絡ください。そのまま使用されますと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電につながる恐れがあります。

- ・煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする、異音がする。
- ・本製品内部に水や異物が入った。
- ・キーを押しても、録音した音声再生されない。（故障状態）
- ・落下したり踏んだりして外装が破損したり、本製品に大きな衝撃を加えた。

●設置・使用する目的に関して

- ・生命にかかわる場合に緊急用として本製品を使用しないでください。

●乾電池に関して

- ・乾電池は乳幼児や幼児の手の届くところに置かないでください。
万一飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。



注意

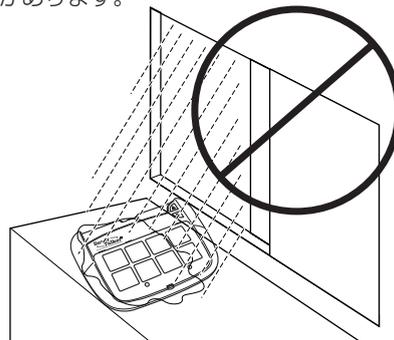
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的破損の発生が想定される内容を示しています。

●設置・使用する場所に関して

次のような場合は内部部品が破損したりショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電につながる恐れがあります。



油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所で使用しない。



水をかけたりぬらしたりしない。



高温になる場所に放置しない。

本製品の周りに花瓶、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器を置かない。



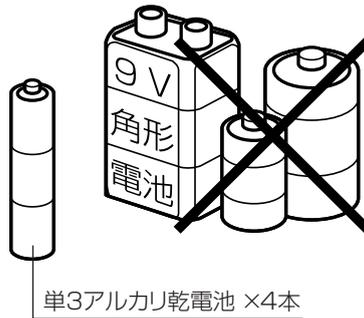
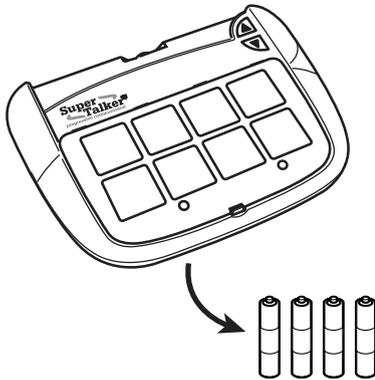
直射日光の当たる場所や炎天下の車内に長時間放置したり、熱器具（ストーブなど）の近くで使用しないでください。熱により変色・変形や故障の原因になります。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的破損の発生が想定される内容を示しています。

●乾電池に関して

乾電池は誤った使い方をすると液もれや破損することがありますので、次の点に注意してください。



- ・本製品を長期間使用しない時は、安全のため乾電池を抜いてください。
- ・本製品の極性表示(+と-)に合わせて乾電池を正しく入れてください。

乾電池は必ず「単3アルカリ乾電池」を4本使用してください。それ以外の乾電池は使用できません。

●修理・分解に関して

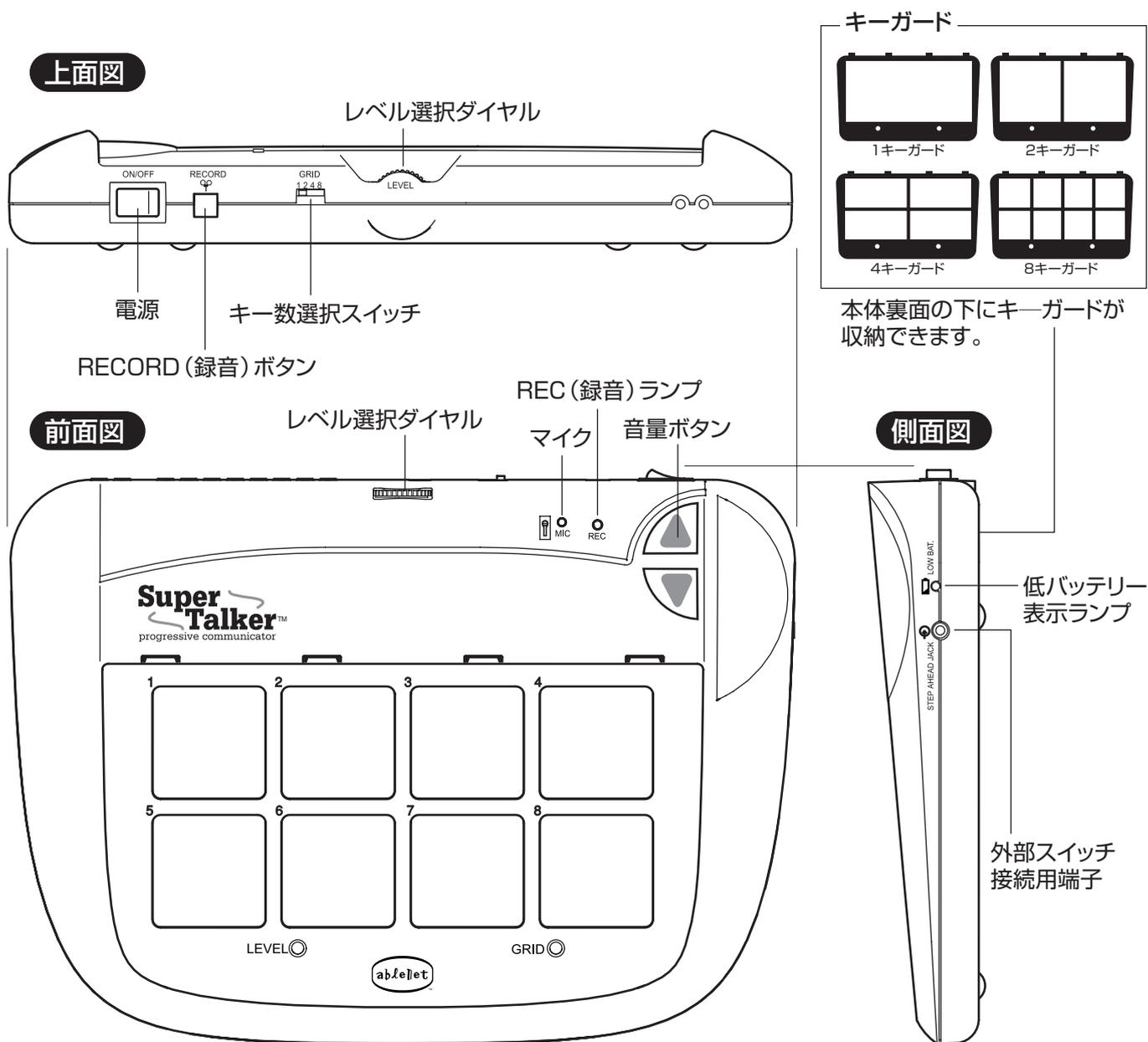
使用する方および介助する方による分解や改造は絶対にしないでください。火災、感電、故障につながる恐れがあります。修理や内部の点検は、必ず購入された販売店にご依頼ください。



●その他

- ・本製品を使用する方または介助する方は、使用方法や取扱注意事項が理解できるまで本製品を使用しないでください。
- ・常温の範囲で使用、保管してください。常温以外で使用、保管すると、変形や破損、故障の原因になります。
- ・本製品を使用する方または介助する方は、常に本書を手元に保管し、必要に応じてくりかえしお読みください。
- ・不断の改良により詳細において本書の内容と異なる場合があります。不明な事柄については販売店までお問い合わせください。
- ・本書の安全に関する指示事項には必ず従ってください。
- ・本書に規定した方法以外での使用方法に関しては安全性は保証できません。
- ・本書中の図は一部を省略したり抽象化した表現になっているものがあります。
- ・本書の内容に関しましては万全を期していますが、万一不審な点や誤り、乱丁、落丁、記載もれなどに気づいた場合は、販売店までご連絡ください。
- ・本製品は予告なしに変更する場合があります。
- ・本書の全部または一部を無断で転載複製することを禁止します。

2. 全体図／特徴

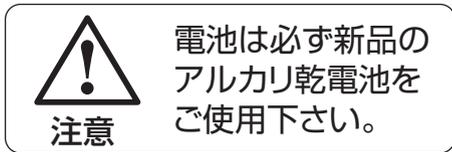


■ 特徴

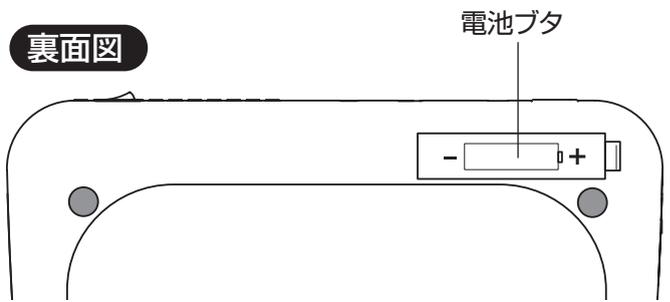
- * 録音時間：8分間
- * レベル数：8レベル
- * キー数：1、2、4、8キーから選択可能
- * キーガード：1、2、4、8キーのキーガードがあります。本体裏面の収納ケースに3枚まで収納できます。
- * 電源：単3アルカリ乾電池4本使用（付属していません）
- * 外部スイッチによる再生が可能
- * 音量調節機能（ロック機能付き）
- * 残り録音時間お知らせ機能
- * メッセージ削除機能
- * 低バッテリー表示ランプ
- * キーの動作重量：56～112g
- * スーパートーカーの録音時間は8分間です。初めは何も録音されていません。
録音時間以内であれば、どんな長さのメッセージでも、どのレベルでも録音することができます。

3. 活用のステップ

3-1. 乾電池の取り付け



- 1 電池ブタを外し、単3アルカリ乾電池4本を電池ブタに記載されている方向に入れます。
- 2 電池ブタを元に戻します。

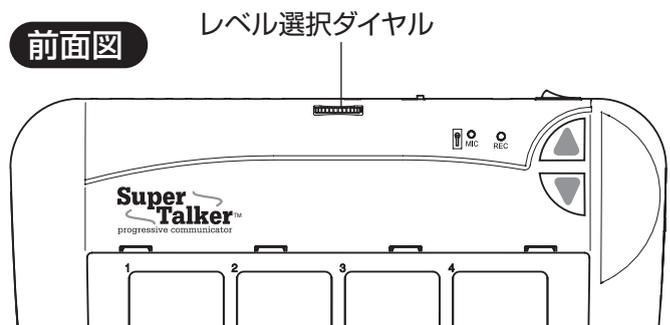


※乾電池は4本全て必ず正しい方向へ入れて下さい。
4本のうち、1本を誤った方向へ入れると、低バッテリー状態と同じ状態になり、低バッテリーライトが点滅します。
ご注意ください。

3-2. レベルを選択する

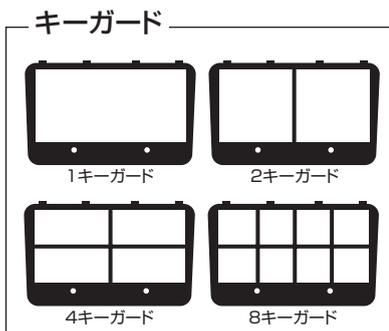
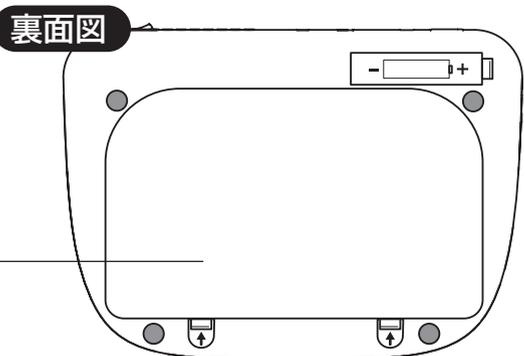
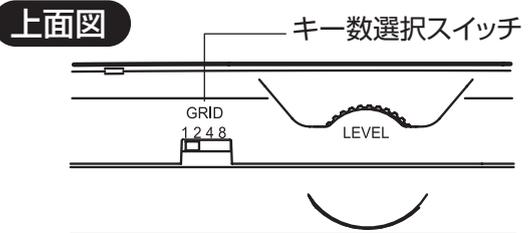
本体上部にある、「レベル選択ダイヤル」を回して、録音するレベル(1~8)を選択します。

※1レベルに対して1種類のキーガード(キー数)が使用できます。



3-3. キー数・キーガードを選択する

- 1 本体上面にあるGRIDと書かれている、「キー数選択スイッチ」をスライドさせ、1、2、4、8キーよりキー数を選択します。
- 2 使用するキー数によりキーガードを選択します。本体裏面の中にキーガードが収納されています。
- 3 選択したキーガードに合う、白紙のオーバーレイ(P11~14)をコピーして準備し、下方にある○の中に録音するレベル番号を記入します。
- 4 準備したオーバーレイとキーガードを本体上に取り付けます。



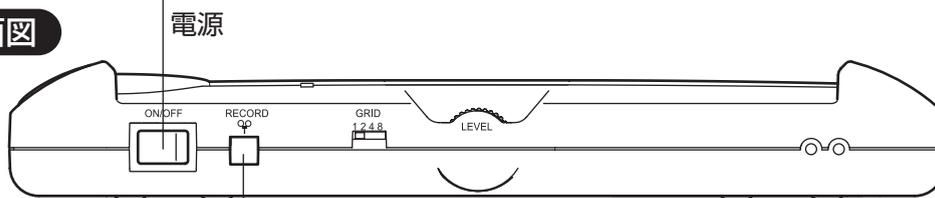
キーガードが収納されています。

- 1 本体裏面上部にある2つのタブを矢印の方向に引き、説明パネルを外します。
- 2 必要なキー数のキーガードを取り出し、本体に設置します。
- 3 残りのキーガードは収納ケースに入れ、説明パネルをもとに戻します。

3-4. メッセージの録音（※8キーガイドにメッセージを録音する場合の例です）

- ① 電源をONにします（赤・黄の順でREC（録音）ランプが点灯して消えます）。

上面図



- ② 本体上面にある赤色のRECORD（録音）ボタンをREC（録音）ランプが赤く点灯するまで長押しします。REC（録音）ランプが赤く点灯したらボタンから手を離します。

- ⑥ 録音を完全に終了する際は、RECORD（録音）ボタンを再度押します（REC（録音）ランプが消えます）。

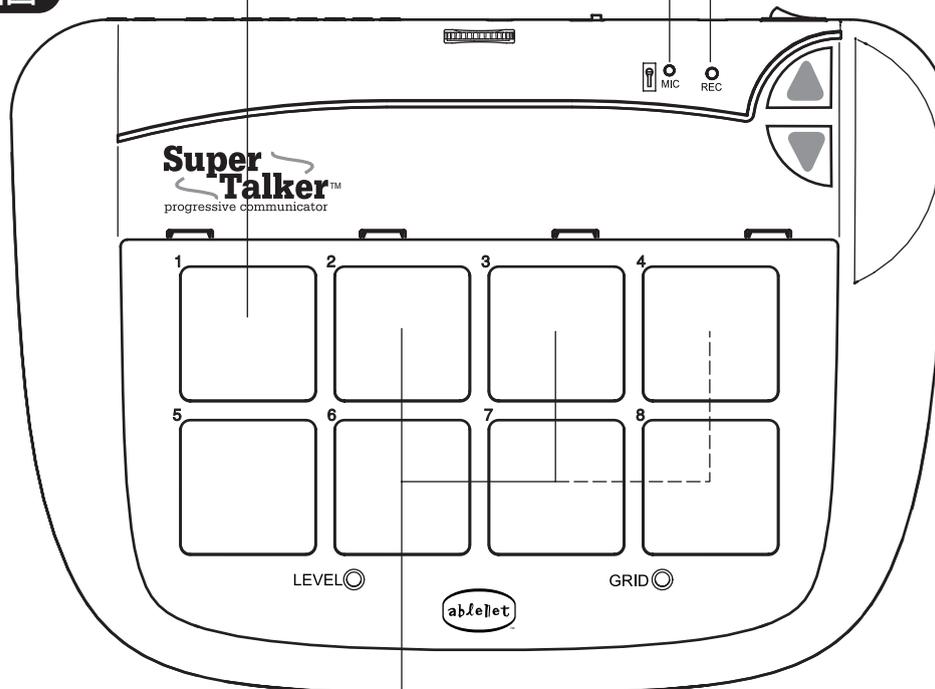
- ③ 録音するキーを押しながらメッセージを録音します（REC（録音）ランプが点滅します）。

- ④ 録音終了後はキーから手を離します。

- REC（録音）ランプ
- ① 赤・黄の順で点灯して消えます
- ② 赤く点灯します
- ③ 点滅します
- ⑥ 点滅が消えます

マイク ③メッセージを吹き込みます

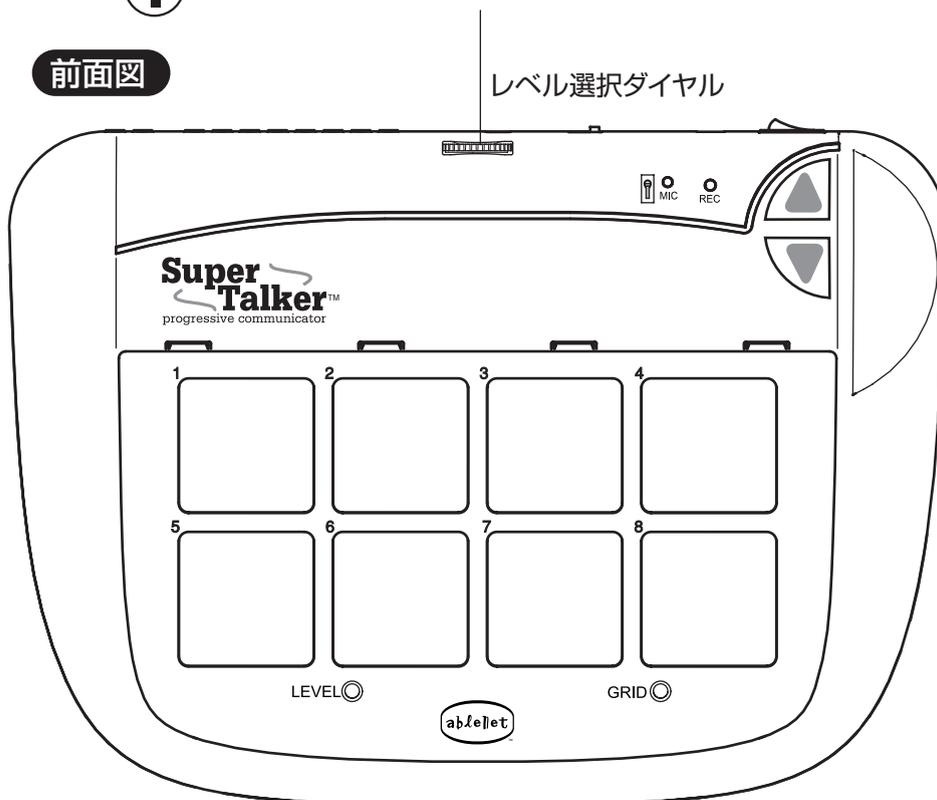
前面図



- ⑤ それぞれのキーへ手順③～④を繰り返して、各キーへメッセージを録音します。

新しいレベルに録音する

- ① 本体前面のレベル選択ダイヤルでレベルを選択します。



- ② 7ページの「メッセージの録音の手順」②～⑥に従って録音を行ないます。

●録音に関する注意：

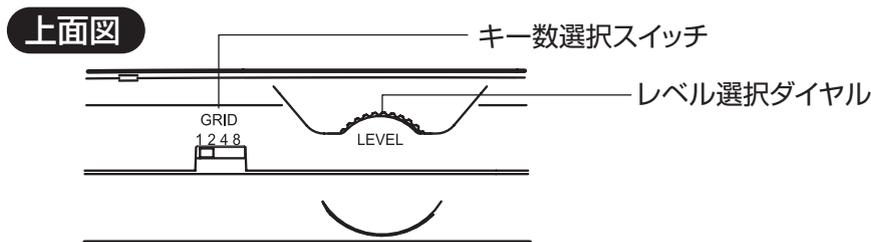
- * 初めに録音したキー数と異なるキー数にて録音すると、そのレベルに録音されていた全てのメッセージは削除されます。
- * 録音ボタンを押した後は、20秒以内に録音して下さい。20秒を超えるとスーパートーカーは自動的に再生モードに入ります。

●残り録音時間お知らせ機能

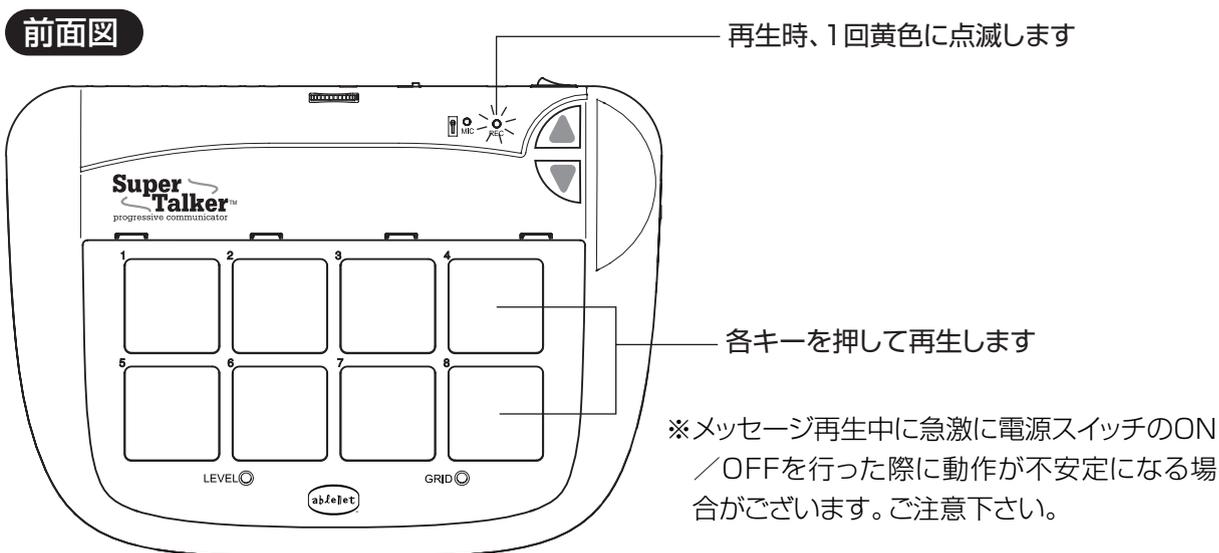
録音できる残り時間が2分間以下になると、録音する際にREC (録音) ランプを長押しした際に、ランプが赤色ではなく、黄色に点灯します。

3-5. メッセージの再生

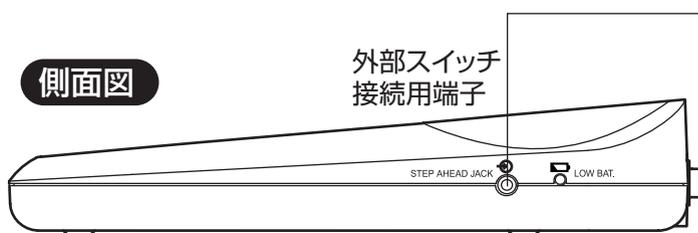
- ① 使用しているオーバーレイに合わせてレベル・キー数を選択します。



- ② 各キーを押して再生します (再生時はREC (録音) ランプが1回黄色に点滅します)。
- * 選択したレベルと録音時に設定したキー数が合っていない場合、メッセージは正しく再生されません (REC (録音) ランプが赤く1度点滅します)。
 - * メッセージが聞こえない場合、P10の「4.音量調整」に従って、音量調整を確認して下さい。
 - * 録音していない部分のキーを押すと、REC (録音) ランプが赤く1度点滅します。
 - * メッセージの再生が上手くいかない場合は、一度電源を切り、再度メッセージを再生させて下さい。



外部スイッチでの再生



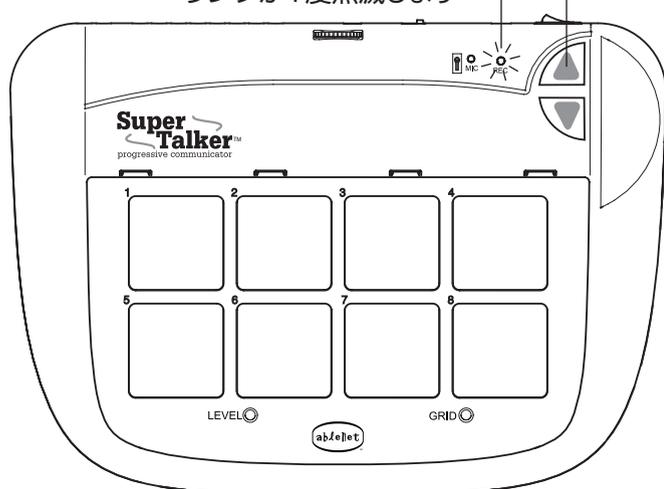
3.5mmモノプラグの外部スイッチを接続すると、そのレベルの各キーを順番に再生することができます。

1. 外部スイッチを本体右側面にある端子 (STEP AHEAD JACK) へ接続します。
2. 外部スイッチを操作するたびに、順番にメッセージが再生されます。最後のメッセージの再生が終わると初めのメッセージの再生へ戻ります。

4. 音量調整

前面図

押す度にREC (録音) ランプが1度点滅します



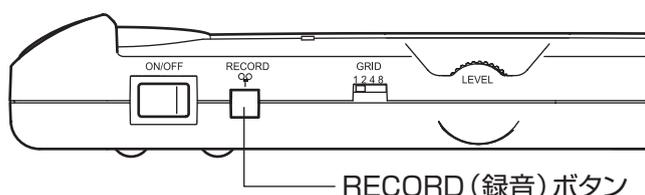
音量ボタン (VOLUME)

- 音量は本体右上に位置する音量ボタン (VOLUME) で調整します。音量を調整する際は、音量ボタンを押す度に REC (録音) ランプが1度点滅します。
- 音量調整機能はOFFにすることができます。キーガードを外し、キー表面の下方にあるOn/Off Volumeの矢印が示す場所 (左下キー、右下キー) を同時に押します。再度、同じ箇所を同時に押すとONに戻ります。



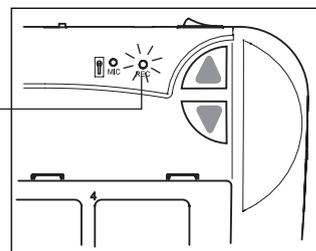
5. 全メッセージの削除

上面図



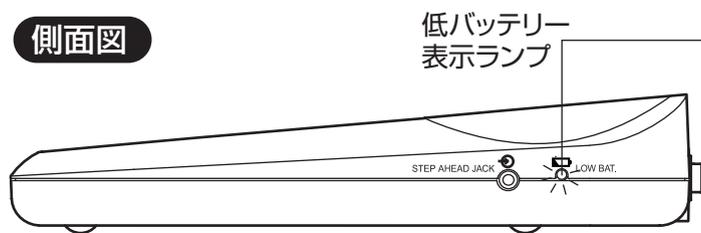
RECORD (録音) ボタンをREC (録音) ランプの赤色の点灯が消えるまで押し続けると、スーパートーカーに録音されている全てのメッセージが削除できます。

REC (録音) ボタンの赤色の点灯が消えるまで押し続ける



6. 低バッテリーのお知らせ

側面図



本体右側面の低バッテリー表示ランプが赤く点滅した場合、電池の残量が低くなっています。新しい電池に交換して下さい。

※ 乾電池を1個反対に入れた場合、低バッテリーと同じ状態となり、低バッテリー表示ランプが点滅します。ご注意下さい。

7. 保証

日本総代理店の販売日より1年間保証致します。保証内容は添付の保証書をご確認ください。

8. 修理

故障した場合はお買い上げいただきました販売店 (裏表紙を参照) へご連絡ください。

9. メッセージ例 1キー、2キー、4キー、8キー

活用例

1キー 「テーマ」を決める	
目的	授業(または活動)の内容の見通しが持てるように、内容(テーマ)を説明する
準備	1)1キーのキーガードを選択し、希望のレベル数を選択する。 2)授業(または活動)を表す写真やシンボルを使って、オーバーレイを作成する。 3)授業(または活動)の内容を録音する。
メッセージの例	読書の時間「これからお話を読んでいきます。さあ、皆でまるくなって座って!」 理科の時間「理科の授業、楽しみ。今日は実験だから、きっとすごく楽しいはず!」 図工の時間「今日の図工はきっと楽しいよ。グループに分かれて作るんだって。」
使用方法	使用方法: 子どもがキー(または接続している外部スイッチ)を押して、メッセージを再生させて活動を説明します。

2キー 「選択する」	
目的	生徒に2つの活動から1つを選択する機会を持たせる。
準備	1)2キーのキーガードを選択し、希望のレベル数を選択する。 2)授業(または活動)を表す写真やシンボルを使って、オーバーレイを作成する。 3)授業(または活動)の内容を録音する。
メッセージの例	読書の時間「にんじんの種のお話を読んでいきます。本の名前はにんじんの種です。」 「動物と色についてのお話を読んでいきます。本の名前はブラウンベアです。」 理科の時間「私、入れるわ。」「私、混ぜたい。」 図工の時間「青い紙を使おう。」「赤い紙を使おう。」

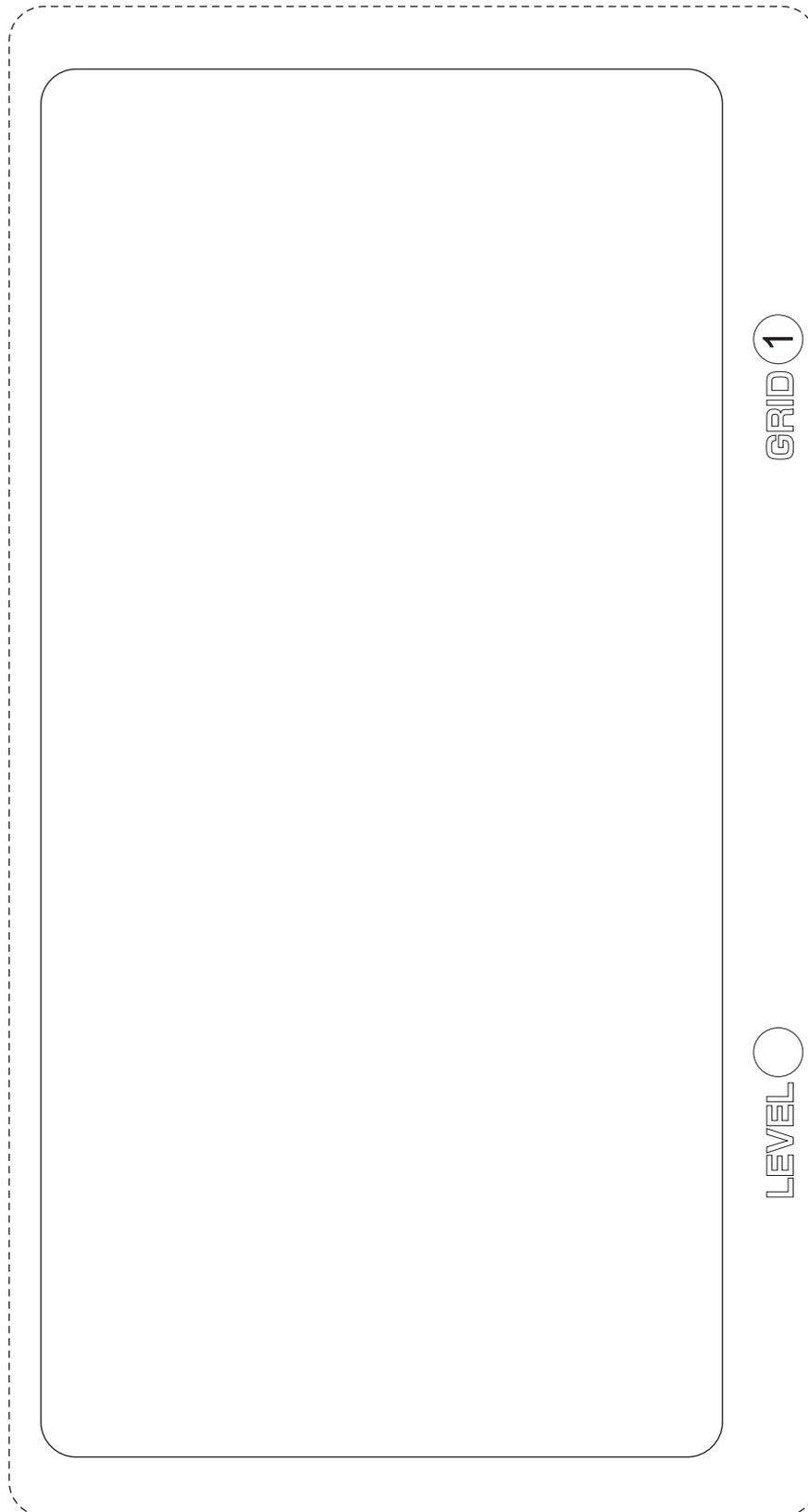
4キー 「参加する」	
目的	子ども達に活動の中で意味のあるコミュニケーションのやり取りの機会を提供する(例: 意見を言う、質問する、誰かに指示を与える、意味について学ぶ)
準備	1)4キーのキーガードを選択し、希望のレベル数を選択する。 2)授業(または活動)を表す写真やシンボルを使って、オーバーレイを作成する。 3)授業(または活動)の内容を録音する。
メッセージの例	読書の時間 メッセージ1: 内容について「この本おもしろーい!」や「この本、好き」 メッセージ2: ページの指示「ページめくって」や「このページもう一度読んで」 メッセージ3: 質問する「このページの中に〇〇〇はどこにいる?」 「この絵を説明して」 メッセージ4: 話の意味について「このページで一番小さいものは何?」 「このページで一番大きいものは何?」

8キー 「コミュニケーションする」	
目的	学校や家で周りとのコミュニケーションする(持っている情報を共有する)
準備	1) 8キーのキーガードを選択し、希望のレベル数を選択する。 2) 授業(または活動)を表す写真やシンボルを使って、オーバーレイを作成する。 3) 授業(または活動)の内容を録音する。
メッセージの例	メッセージ1: 注意を引く 「ねえねえ、聞いて」 メッセージ2: 会話の開始 「準備いい?」 メッセージ3: 大まかな話を伝える 「学校で楽しいことをしてきたんだ」 メッセージ4: 聞き手へ質問 「何か当ててみて」 メッセージ5: 聞き手へ質問 「この本と関係があるの。分かった?」 メッセージ6: 聞き手への質問「惜しいなあ!でもハズレ。もう一回考えてみて」 メッセージ7: ヒントの提供 「近くに来て。ヒントあげるから」 メッセージ8: 情報の共有 「今日、本読んだの。で、私はページをめくる役だったの!」

10. 白紙オーバーレイ 1キー、2キー、4キー、8キー

白紙オーバーレイ 1キー ※コピーして、点線で切ってお使いください。

1つのメッセージを使ってコミュニケーションを経験してみましょう。写真やシンボル、イラストなどを使って、たくさんのレベルに録音してみましょう。



白紙オーバーレイ 2キー ※コピーして、点線で切ってお使いください。

2つのものから言いたいことやしたいことを選ぶ練習をしましょう。写真やシンボル、イラストなどを使って、たくさんのレベルに録音してみましょう。

GRID 2

LEVEL 0

白紙オーバーレイ 4キー ※コピーして、点線で切ってお使いください。

1日を通して、周りの人とコミュニケーションするためのいくつかのメッセージを考えましょう。
写真やシンボル、イラストなどを使って、たくさんのレベルに録音してみましょう。

GRID 4

LEVEL 0

白紙オーバーレイ 8キー ※コピーして、点線で切ってお使いください。

1日を通して、たくさんの言葉でコミュニケーションのパワーを発揮してみましょう。
写真やシンボル、イラストなどを使って、たくさんのレベルに録音してみましょう。

GRID 8

LEVEL 0



※その他ご不明点な点がございましたら、弊社営業所へお問い合わせ下さい。

●エーブルネット社 日本総代理店

パシフィックサプライ株式会社

本 社	〒574-0064 大阪府大東市御領1-12-1 TEL 072 (875) 8008 FAX 072 (875) 8010
札幌営業所	〒003-0023 札幌市白石区南郷通14-北2-33 パラックシャイン1F TEL 011 (862) 1136 FAX 011 (862) 1002
仙台営業所	〒980-0871 仙台市青葉区八幡1-4-22 裳栄ハイツ1F TEL 022 (224) 3261 FAX 022 (264) 6935
東京営業所	〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-12 グレイスビル2F TEL 03 (3352) 0757 FAX 03 (3355) 3154
大阪営業所	〒574-0064 大阪府大東市御領1-12-1 TEL 072 (875) 8011 FAX 072 (875) 8015
福岡営業所	〒812-0054 福岡市東区馬出2-2-12 TEL 092 (641) 8152 FAX 092 (641) 0444
名古屋営業所	TEL 052 (901) 6621
広島出張所	TEL 082 (293) 6255

<http://www.p-supply.co.jp/>